証券コード 3405
2020 年 3 月 4 日

株 主 各 位

岡 山 県 倉 敷 市 酒 津 1621 番地
（本社 東京都千代田区大手町 1 丁目 1 番 3 号）
株式会社 クラレ
代表取締役社長　伊藤 正明

「第 139 回定時株主総会招集ご通知」の一部修正について

2020 年 3 月 4 日付で株主の皆さまにご送付いたしました「第 139 回定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に誤りがございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、記載内容を下記のとおり修正させていただきます。

記

修正箇所

「第 139 回定時株主総会招集ご通知」28 頁

添付書類　事業報告　8.クラレグループが対処すべき課題

修正前

(4) また、2018 年 5 月に Kuraray America, Inc.のエバール工場において発生した火災事故に関連し、160 名超の作業員から身体的または精神的傷害に対する損害賠償等を求める民事訴訟を提起されております。一部の原告とは和解に至りましたが、現在も訴訟は係属中です。同工場は既に再発防止の諸施策を講じた上で運転を再開しておりますが、二度とこのような事故を起こさないために、今までできていたことができなくなっていないか、管理項目に抜けや不足が無いか、長年にわたる安定操業が安全に関する過信・慢心に繋がっていないかという観点を踏まえ、2019 年度より海外プラントの安全監査を実施し、抽出された改善点に順次対処しております。

修正後

(4) また、2018 年 5 月に Kuraray America, Inc.のエバール工場において発生した火災事故に関連し、160 名超の外部委託業者の作業員等から身体的または精神的傷害に対する損害賠償等を求める民事訴訟を提起されております。一部の原告とは和解に至りましたが、現在も訴訟は係属中です。同工場は既に再発防止の諸施策を講じた上で運転を再開しておりますが、二度とこのような事故を起こさないために、今までできていたことができなくなっていないか、管理項目に抜けや不足が無いか、長年にわたる安定操業が安全に関する過信・慢心に繋がっていないかという観点を踏まえ、2019 年度より海外プラントの安全監査を実施し、抽出された改善点に順次対処しております。

以上